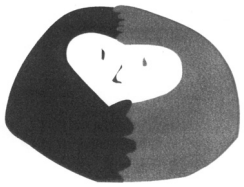
児童養護施設　名古屋文化キンダーホルト　機関紙

# 名古屋文化キンダー ほると ニュース



64
Autumn
2015

発行日　＊　2015年10月１日
発行所　＊　社会福祉法人　名古屋文化福祉会
児童養護施設　名古屋文化キンダーホルト
キンダーホルトをささえる会
住　所　＊　〒480－1103
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1
ＴＥＬ　＊　0561－62－4728
ＦＡＸ　＊　0561－62－4736
E-mail　＊　kinder@coast.ocn.ne.jp
ＨＰ　＊　http://www.kpweb.jp/kinder/

## ・・・猛暑の夏が過ぎて・・・

園長　　西　川　　信

猛暑の夏もやっと終わり涼しげな風に移りゆく季節を感じるこの頃です。子どもたちは本当に元気です。８月６日～８日の郡上八幡でのキャンプは事故やトラブルもなく子どもも大人も充実した３日間を満喫することができました。キャンプ前は子ども間のトラブルやら連日の猛暑で、職員は疲労感を抱えながら迎えたキャンプではありましたが、日常を離れて大勢の大人と自然に抱かれ共に過ごすということは、改めて子どもにとって又大人にも重要なことだと実感しました。みんなで一緒に、またグループに分かれて体験した、川遊び、ラフティング、火おこし、食事づくり、山登り、魚つかみ、トーチトワリングなど、普段は経験できない沢山のことを体験するなかで、素直さ、明るさ、真剣さ、など子ども本来の生き生きした姿に目を見張る３日間でした。また、今回利用したキャンプ場の郡上八幡自然園は創設者の子どもに自然を体験し学んでもらいたいという思いが全体に行き届いており「訪れる人に安らぎを　去りゆく人に幸せを」というメッセージを施設全体から感じ取ることができた場所でした。キンダーホルトも「訪れる人に安らぎを　去りゆく人に幸せを」そういう場でありたいと願っております。

今年の夏は戦後70年ということで、戦争と平和についての報道が沢山なされました。これまでに見たり聞いたりしたことのなかったものも沢山ありました。20歳で終戦を迎えた若者が今は90歳ということです。今後戦争の直接の体験者は確実に減っていきます。これからは親から聞いた戦争体験を次の世代へ伝えていく役目を私たちが担っているということを改めて自覚することとなりました。誰もが戦争ではなく平和を望んでいるのに、なぜ無くならないのでしょう？　今も世界のあちらこちらで紛争が起こり子どもたちが死んでいます。言葉で反省していますと言うことは簡単ですが、これまでの歴史を今一度振り返り、今後選択を誤らないために学び考えることが求められていると思います。見ようとしなければ見えない、知ろうとしなければ分からない、貧困や虐待と似ていると思います。

子どもも２学期が始まりました。マスコミ報道では不登校が一番多いのが９月１日だそうですが、ホルトの子どもたちは無事２学期を迎えられることができました。

また、今年は11月１日（日）がホルトまつりです。30周年ということでもあります。大勢の皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

## ホルトキャンプを終えて

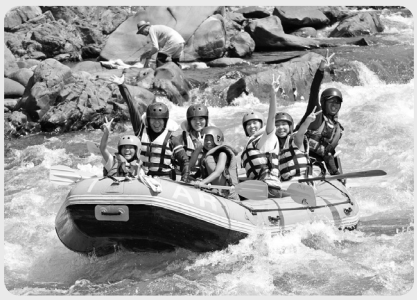
今回のキャンプは、初参加の前回に比べると心に余裕を持って参加することが出来、子ども達の成長や自分自身の課題をより深くみつめることが出来たと思っています。

自然豊かで非日常的な環境の中で、ひとりひとりが目的意識を持って各々の役割を果たすことを楽しんでおり、子ども間や子どもと職員間で、お互いが協力しひとつの時間を共有しようとする一体感を感じることが出来、とても嬉しく感じました。

また、先輩職員の皆さんが皆で過ごす時間をより楽しくする工夫をたくさんされていたので、自分も今後からそのような創意工夫に励み、子ども達とより濃密な時間を過ごせるように心がけたいと思いました。子ども達との共同体験、思い出をたくさん持つことで、職員としての喜びや愉しみを感じながら、子ども達との信頼関係を築いていきたいです。

（児童指導員　小川　紗央里）

幼児グループの子ども達は、様々な新しい体験が出来ました。道中では、いくつものトンネルに歓声を上げ、川遊びでは、学童の子に混じって飛び込みを初挑戦した子もいました。郡上散策では、長良川鉄道に乗りました。無人駅に立ち、トンネルを抜けてやってきた電車を目にした時の子ども達の瞳は一斉にぐーんと大きく開き輝いていました。電車がガタンガタンと揺れても皆一緒なら怖くなくて、きゃっきゃっと喜んでいました。帰り道、夕立に遭い、激しい雨と雷に怖がって泣く子、意外とケロッと平気な子と反応が様々でしたが、これも一つの思い出になったことでしょう。



キャンプ場では、学童の子に混じって別々のバンガローで過ごしましたが、学童さんと一緒にカレー作りをしたり、合間に遊んでもらったりと、微笑ましく、良い交流が出来ていました。又、サービスエリアのトイレのエアータオルをやっているのを見て、やる気になった子もいましたし、昨年のキャンプでは、不安がって泣いていた子が笑顔で過ごせていました。子ども達の成長を沢山感じることができました。

（保育士　高田　協子）

### 子どもたちの感想 & 思い出の絵

- 去年は部活の試合で参加できなかった。今年は出校日と重なり、遅れて電車で行ったので無事着けるか心配だった。最後のキャンプ楽しかった。（高３　S・A）
- カレーを美味しく作るため玉ねぎやジャガイモを細かく切る工夫をした。完璧に出来て美味しかった。（高２　Y・K）
- キャンプめっちゃ楽しかった。でもラフティングで飛び込みが出来なかったのが悔しかった。（小４　J・K）
- ２回目だったけど鍾乳洞探検楽しかった。そこで食べた流しそーめんも冷たくて美味しかった。また行きたい。（小４　K・H）

## ソフトボール大会を終えて

夏の暑さがいよいよ本番となる頃にソフトボールの練習が始まりました。メンバーは中学１年生４名が中心で、小学生は３、４年生が多く、それを中学３年生がまとめる構成となりました。連日の猛暑の中、皆がよく練習していましたが、中には午前中に学校で部活を終え、午後から卓球に参加し、さらにソフトボールに参加する子どももおり、その底なしの体力に驚かされました。

大会は８月17日の開催予定でしたが、天候に恵まれなかったため８月21日に延期されました。１回戦ではこれまで経験がない豪速球を投げるピッチャーと対戦し残念ながら敗退しましたが、その後の親善試合では先ほどの悔しさをバネにして勝利を得ることができました。

大会を終え子ども達はそれぞれ感じるものがあったようです。今年度のチームをベースとして来年、再来年には優勝できるようなチーム作りを子ども達と一緒にできたらと思います。

（児童指導員　千代　誠）

## 卓球大会を終えて

日ごろから卓球をして遊ぶなどして卓球をする機会を増やしたため、去年に比べて多くの子ども達が参加する事ができました。子どもからリーダーを作り、チームを作り上げて取り組みました。練習メニューを自分達で考え、練習中もお互い意見を言い合いよい集団づくりも出来ていたと思います。そして試合当日を迎え子ども達は開会式から意識が高く、他の施設と肩を並べて選手の顔になっていました。緊張すると言っていた子ども達も試合に出ると、集中して試合に取り組み、勝ったら共に喜び、負けたら共に悔しがり、自然に仲間の応援へ駆けつけていく姿がとても印象的でした。結果としてはベスト８までいきませんでしたが、それぞれ全力を尽くし悔いのない試合が出来たと思います。大会の後子ども達は来年の話をしており、よい体験が出来た大会でした。（児童指導員　岡村　好美）

# キンダーホルト創立30周年

## 地域小規模児童養護施設「フォワイエ」開設前夜

晩秋の日が暮れるころです。どっしりと頼もしいたたずまいの家を、しみじみとした気持ちで庭から見上げていました。

半年間、家を見つけることができませんでした。

新事業として「地域小規模児童養護施設（児童定員6名・専任職員3名）」を開設するため、賃貸住宅を探し始めたのが真冬の2月です。子ども6人が窮屈な思いをしない大きさの住宅を探します。情報誌を読み漁り、インターネットを駆使して、賃貸物件探しの毎日です。「大きな家」は、そんなに多くありません。物件情報を見つけたら、即、不動産屋に電話します。

電話した不動産屋のうち、5割はその場で断られます。3割は話を聞いてくれた後、断られます。あとの2割は住宅の内覧をＯＫしてくれます。でも、不動産屋から家主に問い合わせると「貸せない。」と返事が返ってきます。理由は「児童養護施設って、よく分からない」。つまり「得体が知れない」ということのようです。断られ続ける日々というのは、なかなかしんどいものです。

半年が経ちました。夏です。ついに地域小規模児童養護施設の主旨を理解していただける家主さんに出会うことができました。暮らしの快適度アップのため、賃貸家屋の内装改修もOKしてもらえました。資金の助成申請も認められ、11月下旬には改修工事の終了です。

2004年11月、私たちは、改修工事が大詰めの、どっしりと頼もしい家を庭から見上げていました。「ここで新しく、子どもたちの暮らしが始まるんだな」という、あの、しみじみとした気持ちは、今も私の胸を熱くします。

こうして、2005年4月にキンダーホルトの地域小規模児童養護施設「フォワイエ」は、子ども6人の「おうち」としてスタートしました。

（調理員　澁谷正一）

## 30周年記念誌編集作業の中で思うこと

今年、キンダーホルトが誕生してちょうど30年となりました。この大きな節目に合わせ、現在、これまでのキンダーホルトの養護や歴史などを振り返り「30周年記念誌」としてとりまとめているところです。その膨大な写真や資料を整理するのは非常に大変な作業となっていますが、それらを見ながら垣間見られる当時の子どもの姿や行事などの出来事を改めて知る機会にもなりました。その中で職員体制や養護のあり方など現在と大きくことなる部分があることにも気づかされ、キンダーホルトが歩んできた年月の重みと築き支えてられてきて現在があるのだと改めて実感する機会ともなりました。

そしてこの先、キンダーホルトの将来のことを見つめた時、現在の中堅、若手が次世代を担っていかねばならないということを改めて感じました。キンダーホルトの根底に脈々と流れている子ども観や養育観、そして手探りの養護という試行錯誤の連続の中でもしっかりと紡いできたそのキンダーホルトの独自性を大切にしてこれからの職員が引き継いでいきながらホルトと共に成長し歩んでいけたらと思います。

（個別対応職員　岩田正人）

# 行事案内

## ● ホルトまつりご案内

**日時：平成27年11月1日（日）　11：00 ～ 15：00**

**場所：キンダーホルト建物内と園庭　雨天決行**

今年はキンダーホルト30周年です。そこでテーマを『～つながり～』と掲げ、ささえる会・地域の皆さま・学校の先生・卒園生・ＯＢ職員の方々とのつながりに感謝の気持ちを伝えることのできるまつりにしたいと思っております。皆さま是非遊びに来てください。子ども達・職員一同お待ちしております。

問合せ　ホルトまつり企画委員　前山・河野・中山

## ● 年末お餅つきのご案内

**日時：12月27日（日）【予定】**
**10：00～13：00**

**場所：キンダーホルト園庭内**

年内最後のキンダーホルトでの行事です。１年の締めくくりに楽しくおもちをついて、食べましょう。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## ＼＼ ご招待ありがとうございました ／／

今年の夏休みはたくさんの行事にご招待していただき子どもたちが様々な経験をすることができました。この場をお借りしてご支援いただいた皆様に深く感謝申し上げたいと思います。

8月24日にはこれまでも長くキンダーホルトをご支援してくださった若山医師のご紹介で名古屋市内の結婚式場『クルヴェット名古屋』にてマナー講習会にご招待していただき、4年生以上の子どもが参加しました。普段食べ慣れないフランス料理に四苦八苦していましたが、そのおいしさにどの子も驚いていました。また、料理だけでなくサプライズで子ども、職員の似顔絵も描いて下さったり、クラウンがバルーンアートで会を盛り上げるなど心のこもったサービスに感動いたしました。

プロ野球や大相撲名古屋場所のスポーツ観戦、映画鑑賞、ボウリングなどの招待やトヨタ自動車のボランティア活動など皆様のご支援を感じる機会が非常に多かったです。子どもたちにも感謝する気持ちを忘れずにいることを伝えていきたいと思います。本当にありがとうございました。

## ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

いつも多くの方より「キンダーホルトをささえる会」へご支援賜り、ありがとうございます。平成27年4月から7月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待くださいました方々をご紹介するとともに、この場をお借りしてお礼を申し上げます。　たくさんのみなさまから子ども達へご支援をいただきました。心から感謝しております。（順不同・敬称略）

### 「ささえる会」へのご入金

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 淺見　佳 | 水野美代子 | 石丸美乃里 | 西本　義明 | 川村　賀子 | 寺島　房子 |
| 髙橋　廣子 | 藤森美智子 | 新実由美子 | 山田　孝志 | 藪本　和子 | 寺島眞理子 |
| 堀田　康雄 | 廣光　維良 | 加納　明 | 澁谷　正臣 | 玉田　直子 | 中野　廣子 |
| 西川　道子 | 浅井　愛子 | 定森　恭司 | 淺井 | 宇土　知里 | 奥田　節子 |
| 菊池　利彦 | 住奥　雅美 | 古池　俊典 | 山下　茂 | 図子　緑 | 小島ひで子 |
| 山口　節子 | 高木キヨ子 | 吉川　和一 | 廣瀬規代志 | 辺刀　直子 | 匿名　2名 |

### 寄贈・招待

**4月**

匿名／ランドセル、ぬいぐるみ
匿名／衣類等
㈱名古屋食糧（中村区）／お米
なごみの会（長久手市）／雑巾
青井愉美子（長久手市）／鞄、招待券
聖霊高校（瀬戸市）／タオル、傘等
匿名／デコポン、すいか
浅井愛子（長久手市）／菓子、雑巾
加藤美子（長久手市）／たけのこ
水野（瀬戸市）／衣類
今池ジャック&ベティ（千種区）／菓子
加藤智次（名東区）／文具

**5月**

シャトレーゼ（岐阜県）／ケーキ
山田（長久手市）／菓子等
水野昇（岐阜県）／食器
青井愉美子（長久手市）／雑貨
加藤俊郎（長久手市）／野菜
東海アイスクリーム協会（東区）／アイスクリーム
川瀬雅博（岐阜県）／いちご狩り招待、菓子
後藤美津子（瀬戸市）／お米
山本美保／雑貨
匿名／魚
西岡道治（長久手市）／にんじん、オレンジ
長久手フィルハーモニー（長久手市）／演奏会招待
今池ジャック&ベティ（千種区）／菓子
匿名／メロン
吉田智子（長久手市）／自転車、衣類
大川／自転車
㈱日立製作所親切会（中区）／洗濯洗剤
奥村隆平（守山区）／文房具
匿名／衣類・靴

**6月**

匿名／メロン
㈱名古屋食糧（中村区）／お米
大原葵（日進市）／すいか、本
長久手南おやじの会（長久手市）／自転車
鈴木（長久手市）／タオル等
石原（小牧市）／ドッグフード
浅井（長久手市）／野菜
長久手市シルバー人材センター（長久手市）／じゃがいも
中日新聞社会事業団（中区）／タオル等
匿名／衣類
原田邦彦（天白区）／卓球台

**7月**

匿名／メロン
大原葵（日進市）／すいか
NPO法人夢シート（中村区）／野球観戦招待
愛知県遊技業協同組合（中村区）／野球観戦招待
㈱豊田自動織機（刈谷市）／大相撲招待
伊藤史織（尾張旭市）／プリン
加藤俊郎（長久手市）／野菜
㈱名古屋食糧（中村区）／お米
浜島世紀子（日進市）／鞄、雑貨等
坂井田美穂／アイスクリーム
㈱ショクブン（守山区）／うなぎ
今池ジャック&ベティ（千種区）／菓子
朝岡利子（瑞穂区）／ゼリー
林（長久手市）／じゃがいも
佐藤（長久手市）／お米
菅本みよ子（長久手市）／文房具等
川瀬雅博（岐阜県）／かぼちゃ、すいか
田子の浦部屋（東京都）／お米
飯田由彦（長久手市）／トマト
名古屋トヨペット㈱（熱田区）／ディズニー・オン・アイス招待

皆様の暖かいご支援をお願いします。ご寄贈品は、子どもたちの生活を豊かにするための生活支援に使わせていただきます。

## キンダーホルトをささえる会　会員募集

「キンダーホルトをささえる会」として子どもたちへのきめ細やかな個別的援助や環境の整備、里親との連携・支援などを目的として会員の募集を行っております。本会の主旨にご理解を頂きご協力賜りますよう心よりお願いいたします。


**「キンダーホルトをささえる会」事務局**

〒480−1103　愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50番地1
名古屋文化キンダーホルト内
電　話　0561-62-4728　FAX　0561-62-4736
E-mail　kinder@coast.ocn.ne.jp
H　P　http://www.kpweb.jp/kinder/


郵便振込
00800-8-100677　「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」代表　加藤直樹

銀行振込
中京銀行高針支店（普）232-209641
「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」代表　加藤直樹

**※「ささえる会」へのご寄付は所得税法の寄付金控除の対象となります。**